

滋賀

琵琶湖・淀川の水をコントロール

する施設を見て見よう!

— 瀬田川洗堰、水のめぐみ館 アクア琵琶 —

水のめぐみ館アクア琵琶

瀬田川洗堰



「瀬田川洗堰」は琵琶湖から唯一流れ出る瀬田川に、下流の淀川の洪水防御のために明治38年に設置された施設で、現在の堰は昭和36年に設置された二代目です。琵琶湖周辺の洪水防御、琵琶湖の水位維持、洗堰下流の淀川の洪水流量の低減及び流水の正常な機能の維持、水道用水及び工業用水の供給を目的として琵琶湖の水位管理を行っています。

「水のめぐみ館 アクア琵琶」は、琵琶湖の水位管理を行っている瀬田川洗堰の歴史や役割、琵琶湖総合開発事業とその成果、工事の完成が近づいている天ヶ瀬ダム再開業事業、野洲川洪水浸水想定区域等ソフト対策などをタッチパネルを用いて紹介しています。また、映像ホールでの「学習映像上映」、「出前講座（平日のみ）」などを通じて広く情報発信を行っており、多くの皆様にお越し頂いております。

団体での見学はご予約を受けています。
アクア琵琶までお電話にてお問い合わせください。（火曜日、年末年始は休館日）
TEL：077-546-7348（平日 9：30～12：00、13：00～16：00）
詳細は、ホームページでも確認できます。
<http://www.kkr.mlit.go.jp/biwako/aquabiwa/index.html>



学習映像



環境学習



出前講座



インフラ
ツーリズム